

社会福祉現場におけるオンラインミーティングの ファシリテーション

～「これでいいのかな？」から「これでいこう！」へ～

COVID-19パンデミックにより、社会福祉の現場でもオンラインでの援助活動や会議が行われるようになりました。しかし、手探りの試行錯誤で「これでよいのか」との疑問も抱きながら、オンライン化に取り組んでいることが少なくありません。

また、事例検討会やケース会議、専門職研修など、グループワークを伴ったり、センシティブな個人情報を取り扱う場では、グループワーク進行や情報管理の具体的方法がわからず、会議や活動を中止／延期とする動きも一部で見られます。

そこで本セミナーは、コミュニケーションが活発なオンライン会議を実現するポイントをファシリテーションの専門家から学ぶとともに、オンライン化に躊躇する社会福祉従事者に対して、実現可能な方途を見出していく機会を提供します。

内 容

第1回 「オンライン会議の進め方」(基礎編)

オンライン会議のための各種ツールの基本的な活用法に触れつつ、会議の拡散・混沌・収束の各過程における工夫点を学びます。

日 時

2020年8月29日(土)13時～15時

講 師

坂本 清彦(龍谷大学社会学部准教授)



坂本 清彦氏

第2回 「オンライン事例検討会の進め方」(専門編)

第1回講座で示された基本的な手法の上に、事例検討会の進行に照準を絞ります。事例検討会においては、通常のミーティング以上に配慮が必要なが増えますが、どのような課題があり、どのように対処していけばいいのかをみなさんと考えていきます。

日 時

2020年9月12日(土)13時～15時30分

コーディネーター

桐高 とよみさん(NPO法人甲賀湖南成年後見センターばんじー所長)



桐高 とよみ氏

講 師

青木 将幸さん(青木将幸ファシリテーター事務所代表)

山田 容(龍谷大学社会学部教授)



青木 将幸氏



山田 容氏

定 員 20名程度

参 加 費 無料

対 象 者 社会福祉従事者
(主に相談援助者)



留意事項

1. セミナーは原則、基礎編、専門編と連続して受講することが望ましい。
2. オンラインミーティングアプリ(例えばZoom)の使用経験があり、今後ホストとして利用を考えていることが望ましい。
3. セミナーはパソコンで受講することが望ましい。
(PCとスマートフォン等では操作が少し異なるため。)

受講申込・受講方法

1. 指定のURL(<https://event.rec.seta.ryukoku.ac.jp/senmon24/>)からお申込みください。
(申込期間:8月7日(金)～20日(木))
2. お申込確認後、お申し込みいただいた方全員に参加可否をご連絡いたします。
3. 参加者には、オンライン(Zoom)で使用するURL等を送付いたします。
4. 定員に余裕があれば、締切後も受け付ける可能性があります。



お問い合わせ

龍谷大学福祉フォーラム事務局(REC滋賀)
〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷1番5
Tel 077-544-7291 Fax 077-543-7771
E-mail r-fukushi@ad.ryukoku.ac.jp
HP <https://rec.seta.ryukoku.ac.jp/welfare/>
(受付時間:月曜日～金曜日 9:00～17:15)

※土曜・日曜・祝日及び大学が定める休日(8月11日(火)～18日(火))は、閉室しております。